

# 信州大学医学部に献体されるご本人とご家族の方へ 臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年5月14日

「ヒト上肢における解剖学的バリエーションの探求」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。

この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4339
研究課題名	ヒト上肢における解剖学的バリエーションの探求
所属	信州大学医学部医学科 人体構造学教室
研究責任者(職名)	掛川 晃(特任講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2024年3月31日
研究の意義、目的	献体いただいたご遺体の上肢を用いて解剖学的バリエーション(変異)について調査を行います。 解剖学的バリエーションを知ることで手術の際などに有益な情報になり、意義があると考えられます。
対象となる患者さん	2017年4月1日～2024年3月31日までに信州大学医学部解剖実習用に献体された方で上肢に手術歴や高度の変形や筋萎縮を有しない方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、死因、既往歴を利用します。 関節リウマチを有する場合は対象から除外いたします。
研究方法	献体いただいたご遺体の上肢を用いて解剖学的バリエーションについて調査を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	掛川 晃(人体構造学 特任講師) 電話:0263-37-2593

献体いただいたご遺体を用いて研究、調査、集計しますので、

当施設へ献体者さまのお名前や直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。